

企業のIT投資への検討が本格化 エンジニア単価は激しく下落

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

【システム業界全般について】

システム開発の案件情報の数は4月以降横ばい傾向が続いています。エンジニアの単価は、システムエンジニア(SE)やプログラマなど職種に関係なく、大幅に下落しています。システムエンジニアの場合、昨年同時期に比べると2割程度単価が下落したというケースも聞きます。システム業界全体的に厳しい状態にあり、特に下請け専門企業や設立間もない内部留保が少ない企業の中には、倒産もしくは国の様々な助成金を受けてしのいでいる企業もあるようです。設立3年ほどのあるシステム開発会社では、今年の4月以降社内のエンジニアのほぼ全員が案件に入ることができず、エンジニアは契約社員になるかもしくは退職を余儀なくされているということです。官公庁のシステム開発関連の案件についてはそれなりにありますが、ある官庁関連のシステム案件の入札には20社程度の中大企業が参加していたり、説明会は立ち見が多くなるなど、競争率は高いようです。

現場から見たシステム開発会社を取り巻く状況は依然として厳しいものがありますが、暗い話ばかりではありません。例年の場合、8月は夏休みシーズンに入るため企業もシステム導入に関しての検討をいったん中断させることが多くシステム構築の提案を依頼されることが極端に少なかったのですが、今年は8月になってもシステム構築の提案を依頼されるケースが増えています。むしろ7～8月にかけて企業のIT投資に対する検討が本格化してきているようです。これは企業のシステム投資意欲が増してきたという側面と、昨今の経済状況からIT投資について社内での検討が長引き通常5～6月で判断することが今月ごろまで先のばされたという2つの側面があるようです。提案依頼の数が数ヶ月前より増えてきたことから、企業がIT投資へ積極的になってきていることを感じますが、システム開発会社への提案依頼項目は多岐にわたり個別機能要件も複雑になってきており、また予算額も絞られているため、システム開発会社にとっては一概に楽観的な状況とはいえません。

株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：戦略的業務管理システム「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbbreak.co.jp/>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：木塚、岡部

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7854 / E-MAIL：info@bbbreak.co.jp